



福岡医発第1499号(地)
平成21年11月18日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 横 倉 義 武
(公印省略)

介護保険シンポジウム『ひろげよう“認知症支援の輪”』の開催について

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、わが国の高齢化は世界に類をみないスピードで進んでおり、福岡県においても、その高齢化率は平成27年には26.1%、平成37年には30.1%に至ると予測されております。また、この急速な高齢化に伴い、認知症の高齢者数も急激に増えると予想されます。

このような中、本会では、「高齢者とその家族が安心して暮らせる地域」を目標に、認知症を早期に見出し、適切な医療と介護サービスを提供する体制づくりに力を尽くしているところでございます。

その一環といたしまして、先般、「認知症に関する実態調査」を実施いたしましたところ、非常に多くの先生方にご協力いただきましたことを厚く御礼申し上げます。

今般、『ひろげよう“認知症支援の輪”』をテーマに12月19日(土)14時より別添のとおり介護保険シンポジウムを開催することになりました。

シンポジストには、かかりつけ医・専門医・介護支援専門員・介護施設・地域包括支援センターの代表として5人のシンポジストをお招きし、「地域における認知症支援体制の在り方」について各々の立場よりご意見・ご提案をいただき、検討したいと思っております。

つきましては、本シンポジウムに多数のご参加を賜りますよう、貴会会員へ周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、

- 1) ご多忙の中、誠に恐れ入りますが、出席者につきましては、貴会にてお取りまとめいただき、別紙により12月14日(月)までに本会地域医療課までにメール(fpma-chiiki@fukuoka.med.or.jp)にてお送りいただきますようお願い申し上げます。
- 2) 会場の都合により、定員250名とさせていただきます。
- 3) 参加決定通知はいたしませんので、お申し込みになられましたら、当日会場へお越しください。定員を超えて参加いただけない場合のみ連絡させていただきます。
- 4) 本シンポジウムに参加されると日本医師会生涯教育講座5単位を取得できます。
- 5) 会員のみではなく、会員医療機関の従事者並びに会員介護施設の従事者も参加可能です。

小郡三井医師会より

介護保険担当理事 名取一幸
介護保険副担当理事 廣瀬真恵
会長 丸山 泉

出席者を医師会で取りまとめますので、別紙にて当医師会事務局へ12月9日(水)までにお申し込みください。

～介護保険シンポジウム～ (案)

ひろげよう“ 認知症支援の

輪 ”

△と き 平成 21 年 12 月 19 日 (土) 14:00～17:00

△ところ 福岡県医師会館 5 階研修室

※司 会：福岡県医師会 理事 大橋 輝明

1. 開 会 (14:00)

2. 挨拶 (14:05)

福岡県医師会 会長 横倉 義武

3. 基調講演 (14:15～15:00)

演題：「未定」

演者：久留米大学高次脳疾患研究所 教授 森田 喜一郎

座長：福岡県医師会 会長 横倉 義武

4. 認知症に関する実態調査結果について (15:00～15:15)

福岡県医師会 常任理事 山内 孝

— 休

憩 — (15:15～15:30)

5. シンポジウム (15:30～16:20)

「地域における認知症支援体制の在り方」

座 長：福岡県医師会 常任理事 山内 孝

コメンテーター：久留米大学高次脳疾患研究所 教授 森田 喜一郎

シンポジスト：

1) かかりつけ医代表 福岡県内科医会 庶務理事 上野 俊幸

2) 認知症サポート医代表 福岡県医師会 理 事 瀬戸 裕司

3) 介護支援専門員代表 福岡県介護支援専門員協会 武石佳代子

4) 介護施設代表 医療法人ふらて会 西野病院

院 長 西野 憲史

5) 地域包括支援センター代表 地域包括支援センター門司 3

社会福祉士 篠原 博幸

— 総合討論 — (16:20～17:00)

6. 閉 会 (17:00)

※日本医師会生涯教育講座 5 単位が取得できます。

小郡三井医師会宛(締切12月9日(水))

別紙

FAX73 - 1559

介護保険シンポジウム

と き 平成21年12月19日(土)14:00

ところ 福岡県医師会館

医療機関名 _____

No	氏 名	職種	備考
1			
2			
3			
4			
5			